３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　8年　9月　28日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市伏見区下鳥羽西芹川町74番地2	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 平和製菓　株式会社 代表取締役　野田　英彦 電話 075－ 601 － 1826

主たる業種	そばぼうろ製造業						細分類番号	0	9	7	9	
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門										
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月											
基　本　方　針	サステナブルな社会の実現に向け、温室効果ガス排出抑制に対する社内体制を構築し、削減目標を達成する。											
計画を推進するための体制	老朽化した設備の入れ替えなどハード面の整備を進めるとともに、経営陣や社員の行動意識を高め計画達成を目指す。											
削減率												
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（令和５～７）年度		第１年度（８）年度		第２年度（９）年度		第３年度（１０）年度		３年平均増減率（基準年度比）		
	事業活動に伴う排出の量	188.2	トン	201.9	トン	201.9	トン	201.9	トン	7.3	パーセント	
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン			
	評価の対象となる排出の量	210.3	トン	201.9	トン	201.9	トン	201.9	トン	-4.0	パーセント	
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-4.0	%	-4.0	%	-4.0	%			
	目　標　の　根　拠	節電・省エネ化推進に向けた施策を講じ、目標削減率4%以上を目指す。										
具体的な取組及び措置の内容	１年目	引き続き節電意識を醸成し、空調温度を適正に設定するなど意識向上につなげる。新たに取り組める省エネ化につながる活動を検討する。										
	２年目	老朽化した空調の入れ替えにより省エネ化を促進する予定。										
	３年目	本社、工場内の照明機器のLED化検討。その他老朽化した設備の更新検討。										
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	本社や工場周辺の清掃活動。 SDGs行動宣言を実施し持続可能な社会に貢献。											
特　記　事　項												

注 １　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　 ２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　 ３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。